

# 人事

●公平委員会委員  
6月26日をもって任期満了となる石工委員の後任に、北所正視氏が選任同意されました。

# 補正予算

●平成23年度一般会計  
平成23年度新冠町一般会計は、既定の歳入歳出予算額に5,069万6千円を追加し、総額を50億8,167万6千円としました。

《歳入補正の主なもの》

国庫支出金	1、626千円
道支出金	9、491千円
繰入金	11、123千円
町債	30、200千円

《歳出補正の主なもの》

学校跡施設再利用支援交付金	8、692千円
緊急雇用創出推進事業委託料	8、929千円
介護サービス特別会計事業勘定繰出金	5、645千円
戸別所得補償制度推進事業補助金	3、203千円
林道維持補修等工事	3、245千円
町道維持補修等工事	6、450千円
長期債償還元金	6、484千円

# 教育長行政報告

## 教育行政執行方針に基づく各校の取組について

本年度、学校と家庭・地域が一体となって取り組む「いきいきふるさと教育」を重点に各学校が特色をもって学校経営の充実・工夫を図ることとしておりますが、新冠小学校では、社会教育との連携による「一日音楽の日」を企画し、心の教育の充実を図るほか、「一日参観日」を設け、地域の方々にも自由に学校参観して頂くよう、積極的に開かれた学校づくりに取り組もうとしております。

朝日小学校では、朝日の森を活用した体験学習の推進や昭和音大によるアウトリーチコンサート活動を生かした芸術文化活動の充実を図ることとしております。

新冠中学校では、来年度からの新学習指導要領の全面実施に向け、教育課程の編成、指導計画の作成に早期に取り組むとともに、ICTを活用し、分ける授業への工夫・改善に取り組み、基礎・基本の確実な定着を図ることとしております。

それらのことを重点にしなが、**「確かな学力の育成について」**は、本年度の全国学力調査につきまして、4月19日



▲6月4日、新冠中学校体育祭の様子

## 第2回 定例会

# 議会

6月14日に招集された第2回定例町議会は6月17日、全日程を終えて閉会しました。今定例会では、辻本教育長の行政報告のほか、平成23年度の補正予算案等が審議されました。その主な内容についてお知らせいたします。

## 信頼される学校づくりについて

今年度の目標についてですが、新冠小学校は、「学ぶ意欲と確かな学力を身に付け、豊かな心と体を持つ子どもの育成」、朝日小学校は、「思いやりを持ち、自ら学び行動する子どもの育成」、新冠中学校は、「生徒が瞳輝き、生き生きと活動する学校の実現を目指し、基礎・基本の習得と活用する力を身につけ、豊かな人間関係を確立し、心身共に健康で明朗な生徒の育成」を掲げて、具体的な取組をしているところであります。

## 学校経営の充実・工夫について

一つは、特別支援教育の取組についてですが、各学校に特別支援教育学級を二学級ずつ設置し、新冠中学校では、発達段階に応じた、きめ細かな指導を行うため、担当教員1名の加配、また町として配置している特別支援教育支援員2名がLD、ADHD等の傾向のある子どもの指導を充実するための援助をしております。

加えて、平取養護学校との連携により、専門的知識を有する教員の派遣を受け、障害のある児童生徒への指導・支援を受ける、パートナーティーチャー事業を受けることとしたところです。

次に、「学校支援地域本部事業」についてであります。新冠小学校は、今年から小学校5、6年生における外国語の授業がスタートしたこと



▲5月23日、地域自治会と園児による花壇作りの様子

## 新冠町立認定こども園ド・レ・ミの教育・保育について

本年4月4日、関係者の臨席の下、開園式並びに落成式を挙行し、町内における、子育て拠点施設として126名の入園児を迎えて開園した、ド・レ・ミでは、「家庭、地域とともに心豊かで健康やかな子どもを育む」ことを基本理念に、「地域に開かれ、協働する園経営」を目指し、「生涯学習の機能を生かした教育・保育」を重点的に進めることとしております。

このため、保護者のニーズを的確に把握し、園の指導計画に反映させるため、アンケート調査を実施いたしました。

その中では、挨拶や言葉遣い、基本的な生活習慣の定着を求める声や思いやりの心、自主性を重んじる意見が多くありましたので、本年度の指導の重点として、「多様な体験学習を通して、人間関係や自主性・協働する力を養うとともに、遊びを通じた基本的な生活習慣や信頼関係を養う」ことを、家庭教育とも関連付けながら取り組んでいくこととしております。

5月には、地域教材としての農園活動について、学校支援地域本部の協力のもと、ボランティアの方の農園をお借りし、体験活動の実施、地域自治会の協力をいただきながら園児と共に行った園の花壇作りなど、開かれた園経営を実践しております。

また、大震災の教訓を生かし、園児や支援センター利用者との合同による津波を想定した避難訓練を実施いたしました。

ところで、安全・安心な運行を基本としてスタートした通園バスは、保育士のほか、こども園長や幼稚園長など、男性スタッフも同乗し、2名体制で添乗して、スムーズに運行しているところ

に実施する予定としておりましたが、東日本大震災の影響により、本年度の実施が見送られることとなり、その後、9月に問題用紙が配付される見込みとなりましたので、今後の活用方法について、校長会と協議しながら取り組んでまいります。

## 豊かな心身の育成について

体育祭、運動会の実施について、新冠中学校は、6月4日に行われ、土曜日開催が定着し、多くの保護者や、地域住民そして小学校の先生方の声援を受け、大会記録も二種目で更新されました。朝日小学校は6月11日に、昨年に引き続き2回目の土曜日開催として行われ、元気に競技が行われました。なお、新冠小学校は6月19日に開催される予定です。

## レ・コード館での活動について

本年度5回目となります。レ・コード館誕生祭を6月11日に開催いたしました。ミュージアムやレ・コードホールを1日無料開放するとともに、全国的にバイオリニストとして活躍をされている方のピアノトリオロビーコンサート、夜の部では、自主企画主催の「ラテ」ジャズコンサート、道の駅ゾーン特別企画等の催しを実施され、大変好評に終了することができました。



▲6月11日、レ・コード館誕生祭ロビーコンサートの様子

## 青少年活動の取組について

本年より、町民センター内で実施しております「放課後子ども教室」は、4月より「こここクラブ」として新しい名称、体制において、開設しており、現